

**いもち病の持ち込みが多く、
上位葉で葉いもち多発のおそれ**
～ 直ちに発生状況を確認し、多発ほ場では葉いもち防除を ～

1 現在までの発生状況と今後の発生予想

- 1) 本年は6月29～30日に感染に好適な気象が訪れ、全般発生開始期は平年並の7月7日頃（平年7月6日）であった。その後、7月13、15～16日には全県的に感染に好適な気象となったことから、感染した苗を本田に持ち込んだほ場やその周辺ほ場では7月20日以降に葉いもちが急増することが予想される（図-1）。
- 2) 7月10～15日の全般発生開始期調査（35地点）における葉いもちの発病地点率は40.0%（平年32.4%）で平年並であったが、そのうち感染した苗を本田に持ち込んだと考えられる集中分布の発病地点率は25.7%（平年12.2%）で高かった。特に、県北部は44.4%（平年10.1%）で高く、県中央部は20.0%（平年10.9%）でやや高かった。さらに、県北部の1調査単位（100m×2条）当りの集中分布の数は0.94個（平年0.06個）で多かった（表-1、図-2）。
- 3) 向こう1か月の気温は平年並又は高く、降水量は平年並又は多いと予報されていることから、持ち込みによる病斑が多いほ場では、今後、葉いもちが上位葉へ進展するおそれがある。予防剤等による葉いもち防除を行っていても7月下旬には予防効果が低下することから、上位葉への感染を予防するため、次により防除対策を行う。

2 防除対策

- 1) 葉いもち防除
 - ①水田内を見歩いて、集中分布（数株にまとまって病斑が発生している状態又は容易に病斑が確認できる状態）がないか確認する。
 - ②集中分布を確認したほ場では、直ちに予防剤と治療剤の混合剤（ブラシン剤又はノンプラス剤）の茎葉散布を行う。その後、必要に応じてビーム剤を追加で散布する。
- 2) 葉いもち多発ほ場における穂いもち防除
出穂15～7日前にコラトップ粒剤5を散布するか、出穂直前にビーム剤と穂揃期にラブサイド剤で茎葉散布を行う。その後、必要に応じて傾穂期にもラブサイド剤を追加で散布する。
- 3) 葉いもち多発ほ場の隣接ほ場における穂いもち防除
出穂期～7日後にラブサイド剤の茎葉散布を行う。また、葉いもちが発生しているほ場では、出穂15～7日前にコラトップ粒剤5を散布するか、出穂直前と穂揃期に予防剤（ラブサイド剤又はビーム剤）の茎葉散布を行う。
- 4) 防除上の注意
 - ①フサライド剤及びトリシクラゾール剤の本田での総使用回数は3回以内なので厳守する。
 - ②ストロビルリン系薬剤（嵐剤又はアミスター剤とその混合剤、イモチエース剤とその混合剤、イモチミン粒剤、オリブライト剤とその混合剤）は、耐性菌の出現を回避するために使用しない。なお、紋枯病を対象とした防除薬剤としても使用しない。

3 資料

表-1 全般発生開始期調査結果(7月10~15日)

	発病地点率 (%)	発病地点率内訳		1調査単位当たり**	
		散生分布 地点率(%)	集中分布 地点率(%)	散生病斑数 (個)	集中分布力所数 (個)
県北部	66.7(35.7) *	22.2(24.3)	44.4(10.1)	0.06(0.16)	0.94(0.06)
県中央部	30.0(23.4)	10.0(11.7)	20.0(10.9)	0.02(0.05)	0.12(0.08)
県南部	31.3(36.9)	12.5(20.7)	18.8(14.7)	0.04(0.16)	0.06(0.11)
全県	40.0(32.4)	14.3(19.1)	25.7(12.2)	0.04(0.13)	0.28(0.08)
概評	並	やや少	多	やや少	多

*()は過去12年の最多最少年を除く10年の平均値

**水田内100m×2条における病斑数(力所数)

●:好適 ○:準好適 ×:非好適 -:欠測

月/日	北秋田市	三種町	秋田市	由利本荘市	大仙市	横手市
6/26	×	○	×	×	○	×
6/27	×	×	×	×	○	×
6/28	×	×	×	×	×	●
6/29	○	○	×	×	●	●
6/30	×	○	×	○	○	●
7/1	×	○	×	×	○	×
7/2	○	○	×	×	○	○
7/3	×	×	×	×	×	×
7/4	×	×	×	×	×	×
7/5	○	○	×	○	×	×
7/6	×	○	×	○	○	○
7/7	×	×	×	○	○	×
7/8	●	○	×	●	○	○
7/9	×	×	○	○	-	○
7/10	○	×	-	○	-	○
7/11	×	×	×	○	●	×
7/12	×	×	×	●	○	●
7/13	●	●	●	×	●	●
7/14	×	○	×	○	○	○
7/15	●	○	○	●	○	●
7/16	●	●	○	●	●	●

図-1 微気象法による水稲いもち病感染好適判定結果
(7月16日現在)

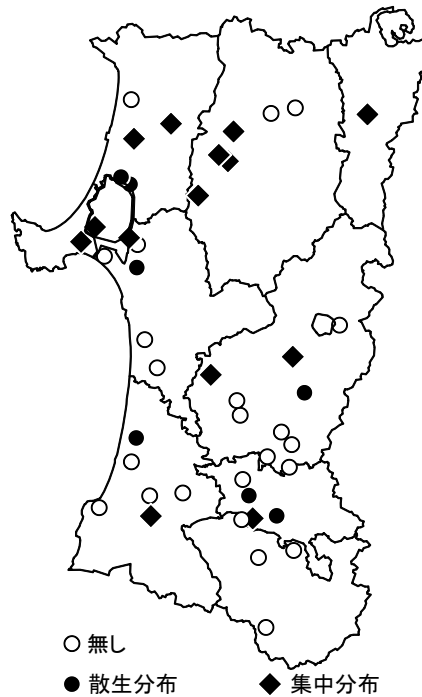


図-2 全般発生開始期の発生状況
(余り苗発病ほ場を含む)

【 問合せ先 】

秋田県病害虫防除所 TEL 018-881-3660
 秋田県農業試験場 TEL 018-881-3326
 掲載HP <http://www.pref.akita.lg.jp/bojo/>